

ライフサポート：はた

明けましておめでとうございます。
今年も宜しくお願い致します。

NO 34 : 2015. 1. 6

四万十市中村大橋通 7 丁目 1-24
連合高知西地協内 TEL:34-9191
発行責任者：事務局 伊達幸雄

昨年は、戦後70年に亘る専守防衛を国是としてきた日本を、ほとんどの国民が反対し、国会や地域で反対運動が展開される中、憲法を無視した安全保障関連法の強行採決によって、戦争のできる国へと180度変えられてしまいました。

これによって、すぐ戦争が行われるわけではありませんが、弱者に厳しい消費税の経過を見てもわかるように、最初は小さく生んで徐々に拡大してくるのが為政者の常套手段です。

人間の「忘れること」や「慣れ」は生きて行く上で必要なことだとは思いますが、このことだけには「慣れ」たり「忘れて」しまってはいけません。特定秘密保護法とともに、この法案によってこれから何が行われるのか、しっかり監視していく必要があります。

幡多ライフサポートセンターの活動も4年目に入りました。これまでの活動をさらに強化することは勿論ですが、事業と会員の拡大に向けた取り組みも必要ですので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

今年が、平穏で普通に暮らしたい私たちにとって、少しでも良い方向に向くことを願いながら、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

幡多ライフサポートセンター 会長 横田邦弘



幹事会での「学習会」のご報告

<11月27日>

「労金・全労済についての学習会」

場所：四国労働金庫中村支店 会議室

講師：四国労働金庫中村支店長 葛目太一 氏

全労済中村支所長 梶博文 氏

今回の学習会は、12月が各関係組織の行事で忙しいため、11月の高退連幡多支部総会の前に行うこととなり、各支店・支所長による業務内容についての説明が行われました。

<労金のお話>

葛目支店長が投資信託関連についての専門家と言うこともあり、その仕組みについてかなり詳しい説明があり、今の金利を考えると資産運用も必要では(決して勧誘ではない)とのことでしたが投資には必ずリスクが付きまとうため、専門家と相談しながら行うことが望ましいとのことでした。・・・お金に余裕のある方は相談してみても・・・

<全労済のお話>

全労済の保険についての総合的な話のほか、色々な保険に入っている方も多いと思われるが、保険は災害時などの原状回復のためのものであり、必要以上に入るのは得策ではないので、自分の生活状況によって見直す必要があるとのこと。

・・・気になる方は、是非一度中村支所までご相談を・・・

連合高知西地域協議会 事務局長 曾根司公



幹事会での「学習会」へのご案内

2016年1月以降に決定している学習会へのご案内

<1月13日(水)> 10:00～

「電気がなくても、人は死なない。」・・・仮称

場所: 連合高知西地域協議会

講師: 自給エネルギーチーム 共同代表 木村俊雄 氏

講師の木村さんは、元東電の技術者でしたが、絶対に人間が共存できない核廃棄物を作り出している自分の仕事に疑問を感じ、事故発生11年前に東電を退職した方です。

その後あの事故発生危険性について警鐘を鳴らしてきていましたが、残念ながら事故前に耳を傾ける方はいなかったそうです。

これからのエネルギーのあり方を考える上で、ヒントを与えてくれる講演になると思いますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。



<2月3日(水)> 10:00～

「安全保障関連法強行採決の問題点」・・・仮称

場所: 連合高知西地域協議会

講師: 民主党高知県総支部連合会 代表代行 武内則男 氏

同法案の問題点や今後の国会動向等について、詳しく解説していただけたと思います。

この機会に問題点の再確認をしましょう！



セラピーウォークのご報告

<2015年10月24日(土)>

2016年も実施します!

場所: 天狗高原

前回の滑床では、キャンセル待ちが出るほどの盛況でしたが、今回はちょっと余裕のある33名(1名は県労福事務局長井上さん)での出発となりました。

天候にも恵まれ、途中の「道の駅布施ケ坂(おでんが美味しい)」での地元特産品の購入も含め、楽しくウォーキングを行うことが出来ました。



さあ出発! 最後尾



入口付近



楽しくお弁当



お疲れさんでした

